

イデオロギ―を組合会議に浸潤するに過ぎず。今や右

羽共労組組合は左翼労組組合を労組戦陣から追出さへ
としてゐる。我等は何もかも辛捧して階級性を守らねば
ならずぬ時だと云ふ意味の返答をしてゐる。

彼等のこの態度が明に組合会議の内部不統一を助長
して会議から脱出する好機を弄した。

しかも、自ら組合員に今のところ辛捧せよと慰撫してゐ
るのは甚はば奇怪と云ふべきだ。

中央委員会は日本労組組合会議が、斯の如き態度を
持する「全口労組」を参加せしめて果して強力なる戦線統一